"MILANO STYLE LASHLIFT"とは

まつ毛に欠かせないケラチンと、育毛・養毛効果のあるヒト幹細胞をふんだんに配合し、更にその2つの成分の最強のブースターとして活躍する乳酸桿菌培養液を配合した、自まつ毛の健康を守りながら美しいまつ毛パーマに仕上げられる、新時代ラッシュリフトです。

その上、軟化が早く、スピーディな施術が可能であり、従来のパーマ剤のツンとした刺激臭を軽減したため、 施術者・お客様双方にとって快適な施術時間を提供できます。

カール感は、お客様の好みやトレンドによって自在にデザインできるので、しっかりとカウンセリングし、お客様にとって最高の目元を演出しリピーターに繋げていただければと思います。

ミラノスタイルラッシュリフトの特長

01 乳酸桿菌発酵液配合でケラチンとヒト幹細胞が多く含まれているため、

まつげや肌を保護しながら施術できる

- 02 まつ毛の健康を保ちながら、内部から修復してくれる効果
- 03 根元からの立ち上げ~毛先のカールまで幅広く対応可能
- 04 軟化が早く、施術にかかる時間が短い

MSL の最大の特長とする、自まつ毛に最も負担を掛けない厳選されたトリートメント成分(ケラチン・人幹細胞・乳酸桿菌発酵液)により、繰り返し行なうまつ毛パーマ施術からのダメージを軽減し、安心して施術を受けることができます。

結果として、施術後の仕上がりだけでなく、自分に合ったカールデザインでまつ毛パーマを長く楽しみたいお客様から「MSL だから続けたい」と思っていただける技術となっております。

また、施術者にとっても、1つの商材で、施術の方法によって、お客様の好み・トレンドなどの様々なご要望に対応可能になり、軟化時間が早く、施術時間が短いため、施術者からも高い評価をいただいております。

商材	説明	金額
ミラノスタイルラッシュリフト 1 剤&2 剤セット	ヒト幹細胞培養液には、様々な種類のサイトカイン(細胞を活性化する物質)やグロースファクター(細胞の増殖や分化を促進する物質)が豊富に含まれており、これらがたっぷりと含まれた培養液を活用することで、皮膚組織の主要構成成分であるヒアルロン酸、コラーゲン、エラスチンを作り出す線維芽細胞に働きかけ、張りと弾力性を上げる効果が期待できます。また、ケラチンもふんだんに配合されていることにより、自まつげや肌にもやさしく負担が少ないどころか、塗ることでまつげを内部から修復してくれる効果にも期待できるのです。パーマの持ちも◎自まつ毛の健康を保ちながらラッシュリフトを楽しみたい方にお勧めです。※美容液成分が豊富なため分離しやすいので、使用前にしっかり振ってからご使用ください。約60人分	¥6,600(税込)
グルー MILANO STYLE	アルコール、シアノアクリレートが含まれておらず、まつげに優しい水溶性タイプです。 まつげに対する刺激は少なく、高粘着力で操作がしやすく ラッシュリフトのデザイニングをサポートします。	¥1,300(税込)
トリートメント修復剤	まつ毛や眉毛をコラーゲンたっぷりで補修するトリートメント修復剤です。ベタつかずフレッシュ&スムースタイプで、ラッシュリフトの仕上げに使用いただくことでまつ毛のスペシャルケアが出来ます。コラーゲン成分が豊富に含まれているため、根元から毛先までふっくらとした健康的なまつ毛と眉毛に整えることができます。	¥4,200(税込)
コーティング剤 (ブラック or クリア)	ラッシュリフト後のまつ毛をケアとコーティングができる美容液です。水分や油分・汚れが付着しないよう地まつ毛をコーティングし、美しいカール感の持続力を高めます。ビタミンE配合で毛のケア◎ダマにならず、お目元の印象をアップすることができます。クリアタイプとブラック。	●仕入れ価格 ¥4,400(税込) ●販売価格 ¥6,300(税込)
根元ロッド	根元から立ち上がり、中間~先端にかけて少しカールを帯びたデザインに仕上がります。	¥2,980(税込)
中間ロッド	根元は立ち上げず、毛の中間からカールが掛かる、従来の まつ毛パーマのデザインに仕上がります。	¥2,980(税込)
立ち上げロッド	根元からストレートに立ち上がるデザインに仕上がります。	¥2,980(税込)
下まつげロッド	下まつ毛専用のロッドです。目元をより大きく見せたい 方、逆さまつ毛が気になる方にお勧めです。	¥2,980(税込)
リフティングツィーザー	まつげを巻き上げるのに使用するツィーザーです。	¥1,600(税込)
ブラシ	1剤・2剤をまつげに塗布する際に使用するブラシです。	¥1,200(税込)

施術工程

1. アンダーテープで下まつ毛を留める

・下まつ毛巻き込み防止に毛先を留める(V字ではなくフラットに留める)

2. プレ処理

- ・前処理剤や精製水を綿棒やマイクロスティックに馴染ませ、まつ毛を挟みながら拭き上げます。
- ・メイク残りや皮脂をしっかり取らないと、軟化のバラつきに繋がり、仕上がりに影響します。

3. お客様ごとのロッドの選定

お客様のお目元をカウンセリング時にしっかりと拝見させて頂き、まぶたの形・厚み・まつ毛の生え方・角度などに合ったデザインを見極めましょう。まつ毛パーマはその時のまぶたの状態や、まつ毛の生え方・長さなどによって、ご案内出来ないデザインがあります。仕上がりに大きく影響しますので、お客様の要望だけでなく、その方自身の目の形に合わせたカールをイメージし、適切なご提案をしましょう。<u>ロッドの選定が仕上が</u>りに影響する、重要なポイントとなります。

まつげの長さやロッドを置く位置によって仕上がりが変わるので、お客様のご要望を確認後、実際にロッドを目元に置き、目の形やまつ毛に合うか確認しましょう。

《お客様の要望確認例》

- ・根元からしっかり立ち上げ、長さを出したい
- ・カーブを効かせ、キュートな印象にしたい
- ・長さとカール感どちらも出したい など

4. ロッドの選定後、カールする上で必要ない毛をグルーで留める

まつげの生え方は、一直線だけではなく、層になっており、並んでいるまつ毛から少し上の方に数本生えているような余分な産毛が生えている方もいます。そういった毛まですべてカールさせようとすると、仕上がりが不自然になってしまうので、ロッドに巻き込まないよう、事前に必要ない毛をグルーでまぶたに貼り付け、施術の邪魔にならないようにする必要があります。

※美容師の方はお客様のご要望に合わせてカットしても OK

5. ロッドを置く

弊社のロッドは、目の形にフィットするようカーブがかっているため、そのまま使用することも可能ですが、 弊社以外のロッドの使用や、お客様の目の形の場合によってはロッドの両端が浮くこともあるので、その際は テープで固定してください。



6. 1剤前の巻き上げ

ツィーザーを使い、真上に巻き上げます。1剤は軟化をさせることが目的の為、ロッドの巻き上げにこだわりすぎてしまうと、時間が大幅に取られてしまうので注意してください。かといって雑な仕上がりにならないよう、毛流れにばらつきがなく均等にする意識は必ず持ってください。(目頭はぎりぎりまで生えている所も巻き上げる)

7. 1 剤塗布

・ブラシを使用し、1剤を中間~根元に付けます。

※粘膜に1剤がついてしまったら、必ず綿棒などで拭き取ってください。

・1 剤の塗布後、その上にガーゼをのせ、毛質に合わせて放置時間を設定。

(ガーゼは剤だれ防止のために使用します)

【目安】

	パーマ1剤	パーマ 2 剤
毛が細い		
ダメージ毛	7 ~ 8 分	8分
掛かりやすい毛		
普通毛		
細めでパーマが	8 ~ 10 分	8分
初めての方		
毛が太い		
ハリコシが強く	9 ~ 12分	8分
掛かりづらい毛		

8. 軟化チェック

放置後、すべての毛が張り付いていれば軟化がされています。何本かぴょんぴょんしている毛がある場合は、 軟化不足のためポイントで再軟化を行ってください。

また、目頭や短い毛は軟化がしづらい傾向にありますのでしっかりチェックしましょう。

《再軟化方法》

- ①軟化できていない毛にグルーを塗布し、ロッドに貼りつけます。
- ②再軟化させる部分にのみ1剤を塗布します。
- ※再軟化の場合は、ガーゼの使用はどちらでもかまいません。
- ③毛の状態にもよりますが、およそ2分置いた後、再度チェックしてください。

9. 1剤拭き取り

ツィーザーで余分な1剤を軽く取り除いた後、コットンや精製水を染み込ませた綿棒で拭き取ります。グルーや剤が残らないようチェックしてください。

10. 2 剤前の巻き上げ

2 剤の巻き上げは、仕上がりの形になる重要な工程です。グルーを塗布し、ツィーザーでロッドに巻き上げていきます。このとき、束を作らずに、セパレートにするよう意識して、均等に巻き上げます。

1本1本毛が重ならないように、ツィーザーの先端などで、毛をしっかりとかき分けてください。

《注意点》

毛を貼り付けるとき、張り付きが弱いとカールが弱くなります。 テンションと力加減を意識して巻き上げてください。

11. 2 剤塗布

1 剤同様、2 剤を毛全体に塗布し、ブラシを使って中間~根元に2 剤を塗布します。 ガーゼを載せたら8 分程放置します。

12. 拭き取り

精製水を含ませたコットンで2剤を拭き取った後、ロッドを固定していたテープを外し、グルーも拭き取っていきます。ロッドからまつ毛が離れたら、ロッドとテープを外し、毛とまぶたを拭き取ります。この時、毛とまぶたにパーマ剤やグルーが残らないよう、しっかりと取り除きます。コットンの後、精製水を含ませたベビー綿棒などで細かく拭き取るのがお勧めです。

13. トリートメント

マイクロチップにトリートメント修復剤を含ませ、まつ毛の根元から毛先に向けて塗布していきます。トリートメント剤は重たいテクスチャなので、塗るだけで束感が作りやすいです。束感やカール感をしっかり出したい場合は、一方の面だけではなく、両面(まぶた側・眼球側)のまつ毛に塗布します。

トリートメント修復剤を使用することで、パーマ後のまつ毛のダメージ軽減や、カールの持続性が向上します。こちらはメニュー内容として必ず行っても、オプションとして行っても構いません。

トリートメント修復剤を塗布した後は、ブロアーなどを使って少し乾かすことをお勧めします。

